

調査研究報告書  
『キャッチアップ再考』

佐藤幸人編

2012年

独立行政法人 日本貿易振興機構

アジア経済研究所

調査研究報告書

[新領域研究センター]2011-[IV-23]

[キャッチアップ再考]

# 目次

第1章	アジア後発国の工業化と国際経済秩序の諸段階	小井川広志	1
第2章	国家と企業の発展と能力形成に関する研究レビュー ——キャッチアップ再考研究の一助として——	佐藤百合	18
第3章	キャッチアップ型工業化論の再検討と 開発主義国家論の現段階	佐藤幸人	31
第4章	東アジアのエレクトロニクス産業からみた 「キャッチアップ型成長, 再考」	川上桃子	44
第5章	韓国半導体産業の新局面 ——「キャッチアップ」を越えて——	吉岡英美	62
第6章	台湾の「イノベーションのパラドクス」——所得向上の一方で進む 技術貿易赤字の拡大をどう解釈するか——	伊藤信悟	84
第7章	技術のキャッチアップとキャッチダウン	丸川知雄	103
第8章	キャッチアップと労働政策——カンボジアの縫製産業にみる 新たな労働政策モデル?——	明日山陽子	115